



くすのき

稲敷市立あずま西小学校
学校だより

NO.13

令和8年 3月24日発行
文責：浅野 規子

保護者の皆様へ感謝申し上げます

この1年、保護者の皆様におかれましては、あずま西小の学校教育について多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

本校では、「チャレンジ &トライ ～3つのCと『しぐさ』の推進～」をグランドデザインに掲げ取り組んでまいりました。

子どもたちは、いろいろなことに興味・関心を抱き、意欲的に学習や学校行事に取り組む姿が見られました。次年度もこうした積極的な姿勢で日々の学校生活を過ごしてほしいと思います。

『西っ子しぐさ』につきましては、掲げた12の行動指針の中で、全校で定着できているものもそうでないものがあります。特に、仲間意識の醸成につきましては、本校の課題の一つでもありますので、今後も引き続き取り組んでまいります。

御卒業 おめでとうございます

3月19日、稲敷市立あずま西小学校第21回卒業証書授与式が挙行されました。14名の卒業生が、堂々と卒業証書を受け取り、胸を張ってあずま西小学校を巣立っていきました。

在校生もしっかりとした態度で臨み、厳かな中にも温かな雰囲気の様式となりました。また、小学校生活の6年間子どもたちを支え、励まし、たくさんの愛情を注いでいただいた保護者の皆様並びにご家族様、お子様の御卒業まことにおめでとうございます。



令和7年度 修了式

令和7年度の修了式が行われました。各クラスの代表児童に修了証書が授与されました。式に臨む児童の様子から、1年間の成長を感じることができました。

修了式で、全校児童を代表して5年児童が発表した「1年間を振り返って」の作文を紹介します。行事や日々の学習を通して、「前向きでいることの大切さ」を学ぶことができたことは、これからの学校生活に大いに役立っていくことでしょう。

1年間を振り返って

「前向きでいることの大切さ」を、私はこの1年で学びました。5年生になって初めて行った宿泊学習では、班の友達と分担しながら作ったカレーライスがおいしくて、作り上げたことの達成感があり、とてもうれしくなりました。朝のオリエンテーリングや夜のナイトハイクはドキドキしながら進むことができ、楽しい体験ができました。何をするにも、近くには友達がいて、協力し合うことができた2日間でした。そして、学級目標である「EIG」を、毎日守ろうとがんばっていたことも良い行動につながったと思います。「笑顔で低学年のお手本になる」ために、あいさつをしたり、くつ箱のかかとをそろえたりと、きちんとした高学年でいられたと思います。「いつも仲良く協力できる」ように、困っている人がいたら声をかけ合いました。私は、運動会の際に足を骨折してしまいましたが、クラスだけではなく、6年生や先生方、みんなが松葉づえをついている私を助けてくれました。できないこともあったけど、みんなのやさしさを感じ取ることができた貴重な時間でした。だから、私は周りに恩返しができるような人になりたいです。「元気いっぱい」でいるために、毎日の手洗いやうがいとダンスの練習をかかさず、じょうぶな体でいる努力をしています。また、学習面では、テストで毎日100%の力を出し切ることができました。頭の中に、「あきらめたら、試合終了」という言葉があったので、この1年間であきらめることがなかったと思います。決めたことを守っていくことで、苦手なことを克服でき、この言葉から得られたことがたくさんあったと思います。小学校最後の1年間は、中学生になる準備でもあるので、失敗したり間違えたりしてもあきらめずに、前を向いて挑戦していこうと思います。

